



2019年2月22日

各位

会社名 日本農薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 友井 洋介
コード番号 4997 東証第1部
問合せ先 管理本部総務・法務部長 永井 統尋
電話 03-6361-1400

新規殺虫剤「オーケストラ®フロアブル」農薬登録申請完了のお知らせ

日本農薬株式会社（代表取締役社長：友井洋介、本社：東京都中央区、以下日本農薬）は、鋭意開発を進めておりました自社開発の新規殺虫剤「オーケストラ®フロアブル」（開発コード：NNI-1501、一般名：ベンズピリモキサシ/benzpyrimoxan)について、この度、インドおよび日本国内(オーケストラ®粉剤DLを含む)での農薬登録申請を完了いたしましたのでお知らせいたします。

オーケストラ®フロアブルは、日本農薬が独自に創出した殺虫剤であり、既存剤と異なる特異的な昆虫成長制御作用とその優れた防除効果が特長の新規剤です。本剤は水稻栽培において甚大な被害を及ぼすウンカ・ヨコバイ類、特に殺虫剤抵抗性などが問題となっているトビイロウンカに対して優れた効果を示します。また、高度な選択性を有しており、人畜毒性も低く、天敵・有用昆虫への影響も小さいことから、総合的病害虫・雑草管理(Integrated Pest Management)にも適合する新製品であります。

本剤は、インドでは2023年、日本国内では2021年の販売開始を目指しており、販売開始後5年以内にインドで60億円、日本国内で10億円以上の売上高を目標としております。また、オーケストラ®単剤以外に各種殺虫剤や殺菌剤との混合剤の開発も進めております。さらに、日印以外に東南アジア諸国等での登録取得も検討中であり、日本農薬の水稻分野におけるグローバルな基幹品目の一つとして育成してまいります。なお、インドではグループ会社である Nichino India Pvt. Ltd.での原体製造ならびに製品の製造販売を予定しており、グループ全体で普及拡販を図ってまいります。

日本農薬は、「安全で安定的な食の確保と豊かな生活を守る」ことを基本理念に掲げており、2018年3月30日には園芸用殺菌剤「パレード®15フロアブル」および「パレード®20フロアブル」の農薬登録を取得するなど、品目ポートフォリオの拡充を進めております。今後も研究開発型企業として、世界の農業生産に貢献できる新規農薬の創出に注力してまいります。

®:「オーケストラ」、「パレード」は、日本農薬株式会社の登録商標

以上